

答え合わせ・解説

問1	答え 1 UNHCR	紛争や人権侵害などの理由で自国を離れた難民に対し、国際的な保護や食料・住居の提供といった人道支援を行う組織です。日本語では「国連難民高等弁務官事務所」と訳されます。これに対し、UNICEFは児童の保護、WHOは保健衛生、UNESCOは教育や文化の振興を主な目的としています。
問2	答え 1 中華人民共和国、フランス、ロシア連邦、イギリス、アメリカ合衆国	安全保障理事会は、世界の平和と安全に直接的な責任を持つ機関です。常任理事国は、第二次世界大戦の戦勝国を中心とした5か国（アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国）で構成されています。これらの国々には、大国間の利害が一致しないまま強制的な措置が取られることを防ぐため、一国で決議を否決できる強力な権限である「拒否権」が与えられています。
問3	答え 1 主権国家は互いに対等であるため、国際司法裁判所における裁判は、原則として紛争当事国の合意がなければ開始されな い。	国際社会には国内法における警察や裁判所のような強制力を持つ中央政府が存在しません。各国家は主権を持つ対等な存在であるため、国際司法裁判所（ICJ）などの裁判手続きにおいても、原則として当事国双方が裁判に応じることに合意しなければ裁判が始まらないという仕組みになっています。なお、排他的経済水域は領海（12海里）の外側に設定されるものであり、領海そのものではありません。
問4	答え 1 常任理事国の一つであるソ連が、反対を表明する権利を行使したため	国際連合への加盟には、安全保障理事会が総会に対して勧告を行う必要があります。この勧告が成立するためには、常任理事国すべてを含む理事国の賛成（現在は15か国中9か国以上）が必要となります。1952年の記録では、多くの国が賛成していたものの、常任理事国であるソ連が拒否権を行使したために、加盟の条件を満たすことができませんでした。この事例は、国際政治における拒否権の影響力の大きさを示す歴史的な出来事として知られています。
問5	答え 1 各国が最も効率的に生産できる部品を担当することで、製品全体の品質向上やコスト削減を図るため。	航空機のような高度な技術が必要な製品では、各国が自国の強みを持つ部品の生産に専念し、それらを貿易によって組み合わせることで、一国で開発・生産するよりも効率的かつ高度な製品を作ることが可能になります。これは国際分業の具体的な事例の一つです。
問6	答え 1 非政府組織（NGO）	国家の枠組みにとらわれず、市民が主体となって国際協力を行う組織を指します。利益を追求しない「非営利」であることと、政府から独立した「非政府」の立場であることが大きな特徴です。近年、国際的な人権意識の高まりとともに、その役割は重要性を増しています。
問7	答え 1 白川郷・五箇山の合掌造り集落	五箇山の合掌造り集落は、急勾配の茅葺き屋根が特徴的な伝統家屋が残る地域です。豪雪地帯という厳しい自然環境に適応した独自の生活文化や、地域住民が協力して屋根を拭き替える「結（ゆい）」の伝統などが高く評価され、富山県の五箇山（相倉・菅沼）と岐阜県の白川郷が合わせて登録されました。
問8	答え 1 パンデミックが発生した際に国際的な緊急事態を宣言し、各国の対策を調整する。	WHOは保健分野における専門的な知見を持ち、感染症が世界的に流行した際には情報の収集や対策の指針を示す重要な役割を担っています。子どもの支援はユニセフ（UNICEF）、世界遺産の保護はユネスコ（UNESCO）、貿易ルールの策定はWTOがそれぞれ担当しており、WHOはあくまで「健康・保健」に特化した機関です。